社会福祉施設における感染防止対策研修会

ブレイクスルー感染とその対応

リスクバランスから考える介護施設の感染症対策

2021.11.1 ON-LINE

1

静苑ホームの概要

BUSINESS COTENTS / 事業紹介

老人福祉・介護事業

地域貢献事業

介護老人福祉施設 150名

デイサービスセンター 40名

ヘルパーステーション

福祉移送サービス

居宅介護支援事業所

介護・福祉実習サポートセンター ショートステイ 15名 地域助け合いサポートセンター

- ──福祉教育 ○高齢者の健康づくり
 - ②認知症サポート 集いの場づくり
- ○こども食堂 ○子育てサロン
- キッズボランティア
- ○居住支援事業 ○死後事務代行

And more...

3

PROFESSIONAL STAFF / 専門職種

福祉系資格

医療系

その他

介護福祉士 111名

社会福祉士 16名

介護支援専門員 27名

精神保健福祉士 3名

ヘルパー系 59 名

認知症実践研修 23 名

看護師 10名 管理栄養士 3名

理学療法士 1名 調理師 6名

マッサージ師 2名

歯科衛生士 1名

196人 のスタッフで 268 資格

ブレイクスルー感染の発生について

5

ブレイクスルー感染の発生と経過

所属 特養 介護スタッフ(20代)

経過 8月25日 味覚障害と軽度の倦怠感を発症

8月26日 通院先の発熱外来で陽性確定

- ●発症前の2日間を日勤帯で勤務
- ●ご利用者・職員共に体調不良者はなし
- ■関連する事業所及び関係者へのお知らせ(電話)
- ●サービス継続についての判断(DS休業・SS継続)
- ●実習の受入れを一時中止(4校12名)
- スタッフへのお知らせ(オープンチャット)

ブレイクスルー感染の発生と経過

保健所からの聞き取り調査の実施(8月26日19時頃)

- 発症前の2日間を日勤帯で勤務していましたが…業務上の濃厚接触者は 0名(利用者・スタッフ)が確定
- ●ショートステイ、デイサービスの継続を確定
- ●所属フロアの利用者・スタッフのPCR検査の実施が確定
- ●陰性確認まで当該フロアの レッドゾーン対応 を継続

7

ブレイクスルー感染の発生と経過

経過 8月28日 利用者・スタッフ 77名 のPCR検査

8月29日 全員の陰性が確定 (レッド対応の解除)

8月30日 関連するみなさんへお知らせ(文章・電話)

ご利用者、ご家族、関連する事業所のみなさまからの スタッフへの 応援 や 励ましのお声掛け に感謝!

新型コロナウイルス感染症への対応

9

スタンダード対応

スタッフの体調管理

- ●就業前の検温(平熱+0.5℃以内)
- 体調不良時の報告(本人・同居家族)
 - →無理はせず出勤を控えていただき様子観察
 - →本人の感染症状が消失後72時間経過後に復帰
- ●定期的なPCR検査(月1回程度)

毎日会っている人は大丈夫だ と安心してしまう…

スタンダード対応

日常的に行う対応の徹底

- ●手指のアルコール消毒(1ケア1消毒の意識)
- ●空間の換気
- ●アイシールドの常時着用
- ●至近距離で行う移乗等の介助時には利用者へマスク着用
- ●濃厚接触し難いケアの実施(1m以内15分以上の接触を避ける)
 - →濃厚接触となったご利用者を勤務終了後に毎日記録

11

ルールを決めて緩和している対応

家族面会の実施

- 「ワクチン・検査パッケージスタイル」での実施
 - →ワクチン接種後2週間以上経過した同士での面会を試行
 - →未接種のご家族には3日以内のPCR検査による陰性証明
 - →完全予約制で2週に1回30分以内
- ●お看取り時の面会は、ご家族の体調確認のみでOK

再び制限となる状況を 事前に決めて共有 しておく

ルールを決めて緩和している対応

実習生の受入れ

- ●宿泊実習の推奨
- PCR検査の実施(市が無料で実施)
- ■スタッフと同じ健康管理・体調確認ルールを適用
- ●従来の実習からオンライン、ハイブリッド型にも対応

自分達より学生のほうが 施設が怖い ことを意識… お互いが 安心して実習に臨める環境づくり が大切

13

起きることを前提に備える対応

感染症対応のレベルを高める

江別市介護保険施設感染症対応ネットワークへの参加

- ●2020.5 市内の全介護保険施設(現在9法人12施設)が参加し発足
- ■感染症対応の情報をチャットで共有(認定看護師・行政も参加)
- クラスター発生時の応援派遣(3施設へ16名のスタッフが協力)
- 感染症対応研修のWEB開催×2 講師 医療大 石角鈴華 氏

介護者が陽性となった要介護者の短期入所事業

● 2021.4 事業開始

15

感染症対応のレベルを高める

クラスター発生施設への応援派遣

- ●派遣から戻ったスタッフを中心に自施設の感染症対応を強化
 - →研修動画を作成(報告・PPEの着脱)
 - →レッドゾーンにおける感染症対応やゾーニングの知識
- ●全道のクラスター発生施設へ8名のスタッフを10回派遣(法人)

派遣スタッフは勿論、施設全体の感染症対策意識 が向上

感染症対応で大切にしていること

17

終わりに…

"正しい知識"で"正しく恐れる"

- ●情報・知識をアップデートしみんなで共有する
- ●リスクとQOLのバランスを大切にする
- ●ルールを決めて見える化する マニュアル、フローチャート、WEB動画

終わりに…

"コミュニケーション" を大切にする

- 感染による誹謗中傷からご利用者やスタッフを守る
- ●一人ひとりが感染症対応を考え行動できる(プロジェクトチーム)
- ●困った時にフォローしあえるチーム・環境づくり
- 必要な情報はみんなで共有する(スタッフ専用チャット)

安心して働ける環境を、スタッフ全員 でつくる

19



ご清聴ありがとうございました

フォローお願いします!

Instagram 回来は、現